

高齢者が人生経験を活かしながら、世代を超えた人とのつながりの中で、自身の役割を感じて活躍していただくとともに、自分らしい生活を続けられるよう健康づくりに励んだり、様々な地域・社会活動に参加したり、生活に役立つモノ・サービスを活用して、住民一人ひとりが助け合いながら暮らせる地域づくりが大切になっていきます。そんな地域づくりをご一緒に参画ください。

橋本市で第 1 号となる第 2 層協議体が、12 月 7 日（木）、高野口地区で発足しました。

同地区では、これまで 3 回の準備会を行い、夜遅くにも関わらず、みなさん積極的に参加していただき、毎回、熱心に話し合いが行われてきました。

顔見知りの方々が比較的多く、話し合いの雰囲気は、常に明るく和やかで、メンバーさん同士のつながりの強さを毎回感じていました。

同地区は、市の西側に位置する地域で、南側には紀の川が流れ、かつては宿場町として栄えるとともに、地場産業であるパイル織物などの、織物工場が点在しています。高齢化率は、38.1% になり、市全体の 35.2% よりはやや高めです。（高齢化率は H29.9 未現在）

区長会長の廣岡さんは「昔に比べて近所同士のつきあいが少なくなってきた。いざ、というときに日頃のつながりがあれば心強い」と、語られていました。

具体的な取り組みについては、今後、協議体で話し合いを進めながら、高野口地区にぴったりの活動を展開していくことになります。ワクワク感がとまりません。

まずは、協議体が発足したことを住民のみなさんに周知。そして、取り組みやすいことから始めていければと思っています。

同地区の強みは、44 自治会の組織力。それぞれの自治会長が実態を把握しており、発足式では全体へ取り組みを広げていく仕組みについても話し合いができました。

第 1 層協議体と同様、高野口地区でも、愛称を

「(仮称)高野口地区第2層協議体」発足!!



初期のメンバーのみなさん（ほかにも数人）

決める予定で、次回の会議までの宿題となっています。

現在、市内 9 地区（仮）の基盤を体制するため、準備会を開催しています。振り返ってみれば、平成 28 年 1 月の勉強会からつながっていますので、第 1 号の協議体が設置された時は感極まりました。

しかし、設置することがゴールではなくて、これからが本番です。気を引き締め直して、これからも地域のみなさんと一緒に、市とともに地域づくりについて話し合っていきたいです。



発足を祝ってお茶で乾杯

（裏面へ続きます）

第2層協議体設立のための準備会進捗状況 (平成29年12月15日現在)

区	状況	今後の主な予定
橋本	○第1回準備会開催 (H29.8.29) 19人参加 区長、民生委員児童委員、老人クラブ、サロン、第1層委員他で協議	2回目調整中。次回、参加者・行政から地区の資源の情報を持ち寄って情報共有。
山田	○第1回準備会開催 (H29.9.8) 13人参加 区長、老人クラブ、サロン、第1層委員他で協議	2回目調整中。次回、初回参加者からあらたなメンバーの声掛け。
紀見	○第1回準備会開催 (H29.8.22) 34人参加 区長、民生委員児童委員、老人クラブ、げんきらり～教室、第1層委員他で協議	一括りにすることが困難。圏域をさらにわけるため検討中。
隅田	○第1回準備会開催 (H29.8.25) 15人参加 ○第2回準備会開催 (H29.10.13) 25人参加 区長、民生委員児童委員、老人クラブ、サロン、第1層委員他で協議	3回目調整中。行政から協議体メンバーの候補者を提案。
恋野	○第1回準備会開催 (H29.8.30) 24人参加 区長、民生委員児童委員、老人クラブ、サロン、第1層委員他で協議	2回目調整中。
学文路	○第1回準備会開催 (H29.9.6) 8人参加 区長、老人クラブ他で協議中	意欲的な人材の発掘のため、ミニフォーラムもしくは勉強会を来年開催予定。
応其	○第1回準備会開催 (H29.9.7) 9人 老人クラブ、げんきらり～教室他で協議	次回は区長、主婦、商工会、学生等、様々な方々に集まってほしいという声があった。
高野口	○第1回準備会開催 (H29.8.17) 13人参加 ○第2回準備会開催 (H29.10.4) 16人参加 区長、老人クラブ他で協議	3回目(12.7)で協議体発足。
信太	○第1回準備会開催 (H29.8.23) 22人参加 ○第2回準備会開催 (H29.10.16) 14人参加 区長、民生委員児童委員、老人クラブ、第1層委員他で協議	3回目(12.18)開催予定。次回は先行している2層協議体の事例を行政から紹介など。

「第5回たすけ愛♥はしもと会議」を行いました

高齢化における橋本市のたすけあいの仕組みについて話し合う「たすけ愛♥はしもと(第1層協議体)」を設立。11月20日(月)に第5回目の会議を開催。



各地区で行われている準備会の進捗状況を事務局より報告。地元の準備会の応援に入っている各委員からは「参加者の層が偏っているように思う。横断的になることを期待していた」、「地区といってもいろんな区があって、一つの地区として進めていくのは困難」等、各委員が当初、思い描いていたこととの違いや準備会に参加される方々の思いや考え方をまとめていくことの難しさ等を実感した感想を述べられていました。

一方で、地元の準備会だけでなく、他の地区にも応援に入りたい、情報をもっと知りたいといった、1層委員としての役割をしっかりと認識され積極的な意見もあり心強く感じました。

来年もご協力お願いします。